



木村 久雄

① 公明党議員会

② 閑馬町 1001

③ (65) 1729

④ 本格的な復旧復興が推進される中、盤石な佐野市を築くために、安心・安全な住環境の整備や急速な進行の様相をみせる人口減少や少子高齢化の影響による医療・福祉の充実、そして、子育て・保育・教育環境の充実等の変革の必要性が高まってきているように感じます。私は、今後市民生活の向上のために、皆様お一人お一人の「声」を市政にお届けし、本市の良き次代を築くために、直面する喫緊の課題に全力で取り組んでまいります。



横井 帝之

① 新風

② 浅沼町 831-1

③ (21) 2842

④ 被害を受けた本市ですが、多くの支援をいただき落ち着きを取り戻しつつあります。災害の教訓からこれからの安心・安全な生活環境には何が必要か優先順位をしっかりと捉え、迅速に取り組みでまいります。また、本年はあそ野学園義務教育学校の開校があり、本市としての義務教育学校元年となります。これからの子どもたちの教育環境のあるべき姿を追求してまいります。



早川 貴光

① 会派に属さない議員

② 天神町 720

③ (23) 3911

④ 台風第19号で被災された市民の皆様の生活再建のスピードを早めるためにも、行政の持つ情報を確実に市民の皆様へ伝達する方法を模索し提案します。また、防災はもとより減災対策をより推進していきます。

今一度、防災計画、防水計画、避難計画やハザードマップ等を見直し、より住みやすい暮らしやすいまちづくりに努めます。